

北海道網走南ヶ丘高等学校創立百周年記念協賛会協賛金

趣 意 書

謹啓 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は北海道網走南ヶ丘高等学校発展のため、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本校は、遠藤熊吉氏、藤野隆三氏をはじめ有志の方々の、中学校設立に対する熱意と力強い援助により黎明ヶ丘に庁立網走中学校として大正十一年四月十八日、網走尋常高等小学校々舎の一部を仮校舎として創立されました。

爾来、オホーツク地域の男子中等教育の中心として長くその役割を担ってまいりました。更に、太平洋戦争など多くの試練の時を経て、昭和二十三年四月には学校教育制度の改革により、新たに北海道立網走高等学校として出発し、同年十月に定時制課程を併設し、昭和二十五年四月、北海道網走南ヶ丘高等学校に改称し男女共学になり、時代の流れの中で幾多の変遷をたどりながら発展してきました。この間、歴代校長ならびに教職員の教育に対する情熱と生徒のたゆまぬ努力、保護者・同窓生各位ならびに地域の皆様のご理解ご支援により校運隆盛の一途をたどってきました。

このように幾多の変遷を経つつ、創立以来の良き伝統と精神は営々として受け継ぎ、着実に実績を積み重ねて、多くの優れた人材を送り出し各界・各分野で活躍しております。

この創立百周年を迎えるにあたり、令和二年八月二十一日「北海道網走南ヶ丘高等学校創立百周年記念協賛会」を結成し、令和四年十一月十二日(土)には百周年記念式典を挙行するとともに、後記に示した記念事業を推進することが決定しました。

つきましては、全国各地の同窓生の皆様、PTA・定時制教育振興会、旧・現職員、その他北海道網走南ヶ丘高等学校をご支援下さる多くの方々に記念事業の趣旨にご理解とご賛同いただき、誠に恐縮ではございますが、何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和三年十一月吉日

北海道網走南ヶ丘高等学校創立百周年記念協賛会

会 長 北 野 清 丸

副会長 米 村 喜 和 (黎明会会長)

顧問 渡 辺 淳 一 (校 長)

関係者各位

記

一 記念事業計画

- 一 記念式典・記念講演会・記念祝賀会の開催
- 二 黎明会館（同窓会館）の改修
- 三 記念誌の発刊
- 四 教育活動の支援事業として備品の贈呈

二 協賛金募金計画

- 一 募金目標額 金 三千万円
- 二 募金期間 令和四年十月三十日 まで

三 協賛金納入方法

協賛金の納入については、同封の「払込取扱票」により、最寄りの郵便局からお振込み願います。